

Dell Precision Optimizer

使いやすいソフトウェアでパフォーマンスを管理して最大化

Dell Precision Optimizer (以下DPO) は、デル独自の自動パフォーマンスチューニングソフトウェアです。インテル® ハイパースレディング・テクノロジー、CPUコア数、グラフィックスおよび電源設定を自動的に調整し、設定をカスタマイズする際の勘に頼る作業を排除します。



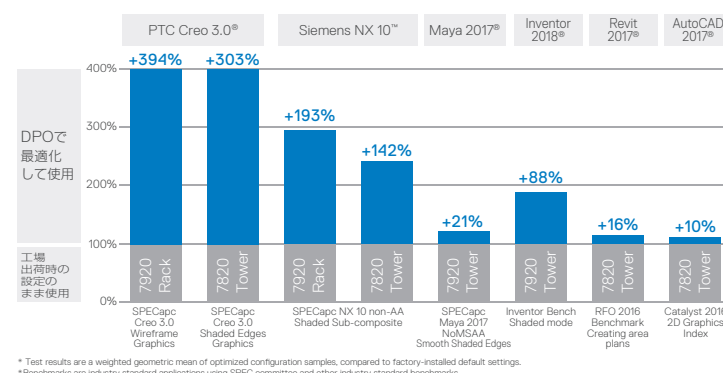
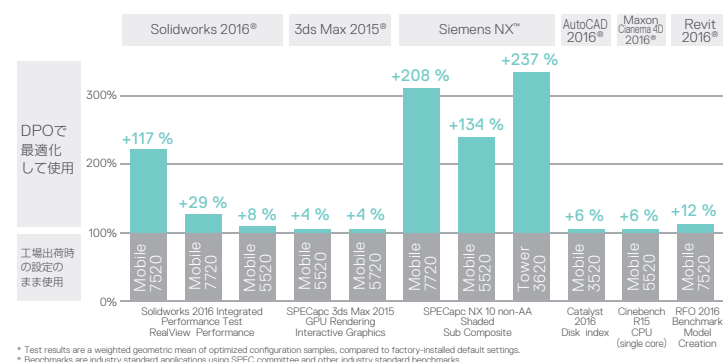
“ワンクリック”でパフォーマンスをチューニング

システム設定を自動的に調整し、Dell Precision Workstation上のアプリケーションのパフォーマンスを向上します。

DPOの「Profiles (プロファイル)」タブには、デルのパフォーマンスエンジニアによって構築およびテストされた一般的に普及しているISVアプリケーションのパフォーマンスプロファイルが表示されます。プロファイルを使用するために管理権限は必要ありません。プロファイルによって自動的にBIOS、ドライバ、オペレーティングシステムレイヤのシステム設定を調整して、最高のアプリケーションパフォーマンスを引き出します。インテル® ハイパースレディング、CPUコア数、プロセスの優先順位、GPU設定、電力設定その他の項目が指定されています。

工場出荷時には、汎用的なハードウェア設定で出荷されます。「ワンクリック」するだけのDPOで最適化されたパフォーマンスをぜひご体感ください。

DPO使用時のパフォーマンス



対応ISVアプリケーションプロファイル

- Adobe® After Effects® CS/CC
- Adobe® Illustrator® CC
- Adobe® Media Encoder® CS/CC
- Adobe® Photoshop® CS/CC
- Adobe® Premiere® Pro CS/CC
- Adobe® SpeedGrade® CC
- Autodesk® AutoCAD®
- Autodesk® Inventor®
- Autodesk® Maya®
- Autodesk® MotionBuilder®
- Autodesk® Mudbox®
- Autodesk® Revit®
- Autodesk® 3ds Max®
- Avid Media Composer®
- Dassault Systèmes SolidWorks®
- Dassault Systèmes CATIA®
- PTC® Creo®
- Siemens NX™
- Schlumberger Petrel
- Bentley® MicroStation
- ANSYS Fluent
- ANSYS Workbench
- Sonar Cakewalk
- Maxon Cinema 4D
- Landmark DecisionSpace® G1
- Unreal Engine 4 by Epic Games(DPOPremium only)

AIベースの動的最適化に対応、DPO Premium誕生

DPO 5.0より、新たな機能を搭載したDPO Premiumが追加されました。

DPO Premiumの特長

- AIベースの動的最適化
- ユーザが作成したパフォーマンスプロファイルを共有
- Unreal Engineのプロファイルに対応

Features	DPO Standard	DPO Premium Trial	DPO Premium	DPO Linux
サポートするISVアプリケーションのパフォーマンスの最適化	●	●	●	●
ハードウェアリソース 使用状況の分析	●	●	●	
システムマネジメント	●	●	●	
集中管理のサポート (SCCM、KACE)	●	●	●	
付加価値プラグイン 写実的なイメージのためのRadeon ProRender	●			
AIベースの動的な最適化 (CPU、storage、memory) どのアプリケーションでも対応		●	●	
ユーザ間で共有するカスタムプロファイル		●	●	
パフォーマンス改善スコア		●	●	
AIベースの最適化のためのアプリケーション優先順位付け		●	●	
OS	Windows	Windows	Windows	RHEL
ライセンス期間	N/A	30日	永久	N/A
ライセンス料金	無償	無償	有料	無償

詳しくはこちらのURLをご覧ください。
<http://accessories.apj.dell.com/sna/productdetail.aspx?c=jp&l=ja&s=pub&cs=jpgem1&sku=528-BCJE>

AIベースの最適化:

- 任意のアプリケーションに最適なパフォーマンスを発揮
- DPOはアプリの動作を学習し、マシンラーニングを使用して最適化の機会を特定し、パフォーマンスを改善
- システムでのアプリケーションの使用に合わせたカスタムパフォーマンスの最適化

◆費用対効果の一例

平均のパフォーマンス向上: 5%
ワークステーションを使用する従業員のコスト/時間: 5,000円
平均の作業時間/日: 6時間の場合、一日に達成可能なコスト削減/日: 1,500円、年間コスト削減の効果 (予測) は、300,000円にのびります。

